



Mai Takahashi

## 高橋 舞

桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。オーストリア国立モーツァルトウム音楽大学大学院修士課程ピアノ・コンサート科修了。バッハに関する修士論文は最高評価を獲得、ウィーン国立音楽大学にて室内楽、チェンバロを学ぶ。  
ステファノ・マリツァ国際ピアノコンクール、フロレンターノ・ロッソマンディ国際ピアノコンクール入賞。これまでにイタリア、ドイツ、オーストリア、ハンガリー、クロアチアにおいて演奏会に出演。2008年銀座王子ホールでのピアノ・リサイタルを機に、拠点を日本に移す。現在セミナー、コンサートを年間約50回開催。テーマを持ったレクチャー・コンサートには定評がある。桐朋講座講師。代官山ヒルサイドテラス「高橋舞の新音楽セミナー「聞けば、聴くほど」」講師。六本木シンフォニーサロン「高橋舞の六本木音楽セミナー」講師。2013年アメリカ、サン・ノゼでピアノ・マスター・クラスを開催。2014年5月セミナー受講生を対象に「高橋舞と巡るウィーン、ザルツブルクの旅」、2016年4月「同ドイツの旅」、2018年5月「同ハンガリーの旅」を実施。2020年に「同フランスの旅」を実施予定。音楽によるボランティア活動にも力を入れている。2019年3月東京大学大学院人文社会系研究科文化資源学専攻修士課程修了。2019年4月より同博士課程在学中。

【高橋舞公式サイト】 <http://mai-takahashi.com/>

【高橋舞Facebook】 <https://www.facebook.com/piano.mai.takahashi>



Shinji Koiwa

## 小岩 信治

一橋大学大学院言語社会研究科教授。博士 (Dr. phil., ベルリン芸術大学)。19世紀のピアノ文化史を中心に研究。著書に『ピアノ協奏曲の誕生—19世紀ヴィルトゥオーソ音楽史』（春秋社、2012）、共著書に『ピアノを弾く身体』のほか、論文「時空を越えた『デビュー用』ピアノ協奏曲—東京音楽学校におけるフンメルの《協奏曲》イ短調、作品八五」など。静岡文化芸術大准教授として、三枝成彰総監修のもと、同大学生が企画・運営し鍵盤楽器のコンサートや講演を2日間に80公演開催する音楽祭「バンバン！ケンパン！はままつ」を監修（2012）。2013年に一橋大に着任後、大学院生とともに本邦の音楽文化への貢献に対して毎年「四十雀賞」を授与する活動などを通じて、文化政策、音楽産業などを含めた多様な視点からの音楽文化の考察を試みている。2018-22年科研費プロジェクト「20世紀序盤の東アジアにおける和洋の共鳴—楽器の響きから考えるピアノ文化」研究代表者として、20世紀序盤に日本など東アジアに存在したピアノの調査も実施している。

代官山ヒルサイドテラス  
クラブヒルサイドサロン  
(ヒルサイドテラスアネックスB棟 2階)

東京都渋谷区猿樂町30-2  
TEL:03-5489-1267

東急東横線 代官山駅 より 徒歩3分



### 【高橋舞の新音楽セミナー申込書】

申込先: 株式会社オフィスklang

FAX 03-3334-6941 E-MAIL [info@office-klang.com](mailto:info@office-klang.com)

\* ご希望の回、または5回セットに☑してください。

第1回

第2回

第3回

第4回

第5回

5回セット

ご氏名(ふりがな)

ご住所 〒

E-MAIL

TEL

FAX

頂きましたお客様の個人情報は厳正に取り扱い、本セミナーに関する連絡・確認以外には使用致しません。